



パンセ

バスカル／著 前田 陽一、由木 康／訳
(中央公論新社、2018年)

フランスの数学者・物理学者にして哲学者だった早世の天才、バスカル。仏語で「思想」を意味する『パンセ』は未完の作で、断章を近親者と友人らが集め、彼の死後8年を経て刊行したものです。人間の悲惨と偉大、その両面性に対峙した哲人の言葉に触れてみてください。



戦争まで 歴史を決めた交渉と日本の失敗

加藤 陽子／著
(朝日出版社、2016年)

太平洋戦争開戦に至る日本の歴史を、歴史学者の著者が、中高生と対話形式で行った6日間の講義録です。参加者の一員になって読み進むことができ、随所に織り込まれたイラストが理解を助けます。丁寧な巻末注はブルクガイドとしても役立ちますよ。



科学史から消された女性たち

アカデミー下の知と創造性
ロンド・シーピンガー／著 小川 真里子[ほか]／訳
(工作舎、2022年)

17世紀頃、女性は生物学的に科学分野の思考に向いていないと考えられていきました。しかし、実際に女性が活躍していなかったわけではありません。学術界における女性の地位が、どのようにして認められていくようになったかを辿ります。



日本文学全集 09 平家物語

池澤 夏樹／編 古川 日出男／訳
(河出書房新社、2016年)

栄華を極めた平家一門が滅亡への道を辿る様子を描いた日本の名古典です。軽妙な現代語訳は、まるで目の前で琵琶法師が語って聞かせてくれているよう。古典作品は難しそうだし、登場人物も多くて苦手…そんな方にこそ手に取ってほしい1冊です。

今回のテーマ
腰をすえて読みたい本

寒さが深まり、落ち葉が舞う季節になりました。秋の夜長は心にひびく一行を求めて、じっくり本と向き合ってみませんか。

忘れられた日本人

宮本 常一／著
(岩波書店、1984年)

生涯で、地球4周分もの距離をその足で歩いた民俗学者の著者の代表作です。機関誌の連載「年よりたち」を中心にまとめられた本書は、文化の真の担い手である庶民の生活が生き生きと写しとられています。文学作品としても読むことができる1冊です。



美しいナゾトキ

常春、無策師[ほか]／著
(小学館集英社プロダクション、2021年)

図形や記号でつくられた46の謎を収録した、出題者の技術とセンスが光る1冊です。無駄な情報が削ぎ落とされたこれらの謎を解く力は、柔軟な発想力！ 答えを見てしまいたい…けれど、自力で解けたときの達成感は格別です。



わたしたちが孤児だったころ

カズオ・イシグロ／著
(早川書房、2001年)

両親が謎の失踪を遂げ、孤児になったクリストファー。名門大学を卒業して探偵になり、因縁の事件解決に挑む。記憶をたどり情報を集めるが、次第に記憶と事実との食い違いが表れて…。過去と現実が行き来する、ノーベル賞作家によるスリリングな長編小説。



メガホン

2024 AUTUMN Vol. 21

発行: 富岡町図書館



掘り出し物を探り当てよう！

図書館で見つかる！
あんな映画、こんな音楽。

視聴覚資料コーナーには、約3,500点の
CD・DVDが並んでいます。2024年4月1日
から貸し出しの点数と日数が増えて、さらに利用
しやすくなりました。どうぞご利用ください！

| 旧 | 新 |
|--------|------|
| 点数 3点 | 5点 |
| 日数 8日間 | 15日間 |



映像資料は邦画や洋画、アニメーションはもちろんのこと、ドキュメンタリー、お笑い、伝統芸能、体操、ダンスなど、あらゆる資料を収集しています。

録音資料はクラシック、ジャズ、ポップスといった音楽をはじめ、鳥の鳴き声のような効果音集も！また、落語や朗読など物語を耳で楽しむための資料があります。ぜひ、気になる作品を探しに来てください。



図書館内の視聴覚ブースを使ってみよう！



使いかたはとっても簡単！ブースのほかに、ポータブルプレーヤーの館内貸し出しを利用してCDの試聴もできますよ。音楽を楽しみながら、ほっと一息しませんか。

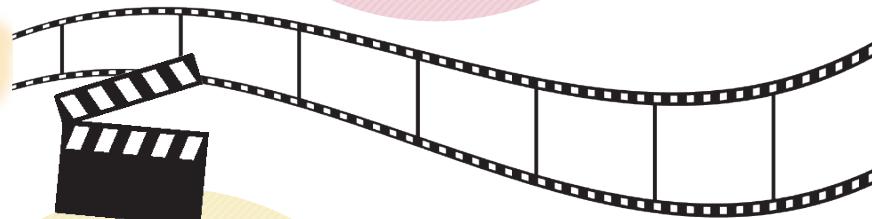


持ち運びも、返すときも、専用バッグが安心です。CD・DVDは衝撃に弱く割れやすいため、クッション性のある青いバッグに入れて貸し出しています。このバッグに入れていただければブックポストへの返却もできます。



図書館に入ってすぐの記載台にご意見箱を設置しています。「〇〇の音楽を増やしてほしい」「こんなイベントを開催してほしい」など、みなさまの声をお寄せください。

いただいたご意見、ご要望、ご質問に対する回答は、後日、掲示いたします。



毎月1回、映画会を開催しています。所蔵している映像資料の中から、図書館に限り上映が許されている作品を上映しています。大画面、大音量で作品を楽しんでみませんか。おひとりさまでも、みんなでも！

入場無料で、申し込みも不要です。当日、学びの森2階視聴覚室へお越しください。